

平成31年 畑作・野菜 病害虫発生情報 第1号

作物名：にんにく（4月中旬）

4月15～17日に実施した巡回調査の結果をお知らせします。
春腐病は概ね平年より少ない状況ですが、
県内全域でさび病の越冬病斑が多い状況です。
越冬病斑が多く認められるほ場では、初期防除を徹底しましょう。

1. 春腐病（発生量 少ない）

津軽地域の発生地点率は平年並、発病株率、発病度は平年よりやや低かった。
県南地域の発生地点率は平年よりやや低く、発病株率、発病度は平年より低かった。
いずれの地域も中発生以上のほ場は認められなかった。

巡回調査における春腐病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	平均	
				甚	多	中	少		発病株率（%）	発病度
4月中旬	津軽地域	本年	17	0	0	0	47.1	47.1	1.3	1.24
		前年	15	0	0	0	40.0	40.0	1.4	0.98
		平年	14	1.9	0.8	0	42.9	45.5	2.2	1.84
	県南地域	本年	53	0	0	0	32.1	32.1	0.7	0.46
		前年	48	0	0	2.1	29.2	31.3	0.7	0.61
		平年	41	0	0	0.6	33.9	34.5	0.9	0.70
	県計	本年	70	0	0	0	35.7	35.7	0.9	0.65
		前年	63	0	0	1.6	31.7	33.3	0.9	0.70
		平年	55	0.6	0.1	0.5	35.9	37.0	1.3	1.01

注）発生程度：甚 発病度31以上、多 同21～30、中 同11～20、少 同1～10

2. さび病（発生量 多い）

津軽地域では、発生地点率、発病株率、発病度がいずれも平年より高かった。
県南地域の発病度は平年並であったが、発生地点率、発病株率は平年より高かった。
調査で確認されたのはいずれも越冬病斑であった。
なお、越冬病斑が多く認められるほ場では、4月23日付け病害虫防除指導情報第3号を参考に初期防除を徹底する。

巡回調査におけるさび病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	平均	
				甚	多	中	少		発病株率（%）	発病度
4月中旬	津軽地域	本年	17	0	0	0	70.6	70.6	4.0	1.08
		前年	15	0	0	0	20.0	20.0	3.1	1.00
		平年	14	0	0	0	23.6	23.6	1.7	0.42
	県南地域	本年	53	0	0	0	22.6	22.6	0.6	0.13
		前年	48	0	0	0	6.3	6.3	0.1	0.02
		平年	41	0	0	0	10.7	10.7	0.4	0.11
	県計	本年	70	0	0	0	34.3	34.3	1.4	0.36
		前年	63	0	0	0	9.5	9.5	0.8	0.26
		平年	55	0	0	0	14.3	14.3	0.8	0.20

注）発生程度：甚 発病度71以上、多 同51～70、中 同31～50、少 同1～30

《この情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 担当：佐藤（正）主幹